

クライアント変革を実現するために、最初に現状 (Fact) を正確に把握した上で、最終的に実現したいTo-Beを明確化し、そのGAPを課題として認識する。
 認識された課題については、「人・組織」「業務プロセス」「情報活用」「IT/システム」等、複眼的にソリューションを検討し、実現に向けたロードマップを策定する。

構想企画 (3~4ヵ月)

実行支援 (6~24ヵ月)

明らかにすること

現在認識している課題は何か?
 課題はどこで発生しているのか?
 (経営、管理職、現場)
 現在のデータはどこに格納され、
 どう使われているのか?

何の情報があれば
 意思決定精度が上がるのか?
 その情報はどの頻度、粒度で
 必要なのか?
 上記情報モデル実現に向けた
 GAP (課題) は何か?

GAPの解決施策は何が考えられるか?
 ・人・組織
 ・業務プロセス
 ・情報活用
 ・IT/システム
 費用対効果は?
 リソース (人、お金) は準備可能か?

施策に対して誰の責任で
 いつまでに実施するのか?
 どの施策を先に行う必要が
 あるのか?
 ロードマップについて
 会社(経営)としてコミット可能か?

1 現状把握

2 仮説立案

3 仮説検証

4 ロードマップ策定

実施タスク

内部資料の入手
 現状課題整理
 関係者ヒアリング
 (経営、現場、ステークホルダー)
 システムマップ作成
 AS-ISフロー作成

課題の真因分析 (なぜなぜ分析)
 改善の方向性検討
 クライアントとのワークショップ
 によるブラッシュアップ
 TO-BEフロー作成

プライオリティの軸や制約事項の
 検討
 費用対効果の見積
 フィージビリティの検証
 実際に実行する施策の決定

決定した施策の関係性整理
 (前後/依存関係等)
 活用可能なリソース確認
 (社内外/予算)
 ロードマップ作成

【施策の実行】

ビジネスレイヤー
 業績評価制度見直し
 組織設計/機能設計
 業務プロセスのBPR

人的リソース
 外部人材の採用
 人材の研修、教育

Digital/ITシステム
 ナレッジマネジメント
 システムの構築
 MDM設計、構築
 Digital/システム構築
 ・要件定義
 ・基本設計/詳細設計
 ・テスト
 ・保守運用設計